

岩手県の遺跡略年表

年代	時期区分	遺物	主な事柄	主な調査遺跡	主な国・県指定遺跡		
BC10000年	旧石器時代 縄文時代 弥生時代	石器・木器・骨角器 縄文土器	大型動物が生息する	遠野市宮守町金取遺跡 奥州市胆沢区上萩森遺跡 西和賀町(旧湯田町)大台野遺跡 久慈市山形町早坂平遺跡 岩泉町竜泉新洞遺跡 盛岡市大新町遺跡 軽米町馬場野Ⅱ遺跡			
8000年			草創期 早期	気候が温暖になる 土器の使用が始まる	住田町蛇王洞穴遺跡		
4000年			前期	大規模なムラができる な利用が始まる	漆の本格的	二戸市馬立Ⅰ遺跡 山田町沢田Ⅰ遺跡	(県)大船渡市関谷洞窟 (国)遠野市綾織新田遺跡 (国)宮古市崎山貝塚
3000年				中期		紫波町西田遺跡	(国)一戸町御所野遺跡
2000年			後期		花巻市大迫町観音堂遺跡・立石遺跡	(国)北上市八天遺跡 (県)滝沢市湯舟沢遺跡 (県)田野畑村立石野遺跡	
1000年			晩期	亀ヶ岡文化が広がる	盛岡市萩内遺跡 大船渡市上鷹生遺跡 北上市九年橋遺跡		
300年			弥生時代	弥生土器	稲作が始まり、金属器が使用される	大船渡市上甲子遺跡 一関市谷起島遺跡 滝沢村湯舟沢遺跡 奥州市水沢区常盤広町遺跡 盛岡市永福寺山遺跡	(国)大船渡市大洞貝塚
AD300年					卑弥呼が邪馬台国王となる		
400年			古墳時代	土師器	大和朝廷が国家統一を進める 古墳が各地につくられる	奥州市水沢区高山遺跡	(国)奥州市胆沢区角塚古墳
600年					仏教が伝わる 聖徳太子が摂政となる 大化改新がおこる	奥州市水沢区中半入遺跡 北上市猫谷地遺跡 奥州市水沢区膳性遺跡 花巻市熊堂古墳	(県)矢巾町藤沢蝦夷森古墳 (国)北上市江釣子古墳群 (県)岩手町浮島古墳群
800年	奈良に都がつくられる	宮古市長根Ⅰ遺跡					
800年	奈良時代	木須恵器・金	京都に都がつくられる 胆沢城や志波城がつくられる 各地に荘園が広がる		(国)奥州市水沢区胆沢城跡 (国)盛岡市志波城跡 (国)矢巾町徳丹城跡		
1000年	平安時代		前九年・後三年合戦がおこる	軽米町包角子久保Ⅵ遺跡 二戸市浄法寺町飛鳥台地Ⅰ遺跡			
1200年	鎌倉時代	属陶器	鎌倉幕府ができる	盛岡市繫Ⅲ遺跡			
1400年	室町時代		文永・弘安の役おこる 室町幕府ができる 応仁の乱おこる	花巻市笹間館跡 一戸町一戸城跡 紫波町柳田館跡 久慈市久慈城跡			
1600年	安土桃山時代		秀吉全国統一する	遠野市篠館跡	(国)二戸市九戸城跡		
1800年	江戸時代	器	江戸幕府ができる 鎖国が始まる	奥州市衣川区北館跡	(国)盛岡市盛岡城跡		
	近・現代		開国が行われる 明治維新	紫波町栗田Ⅲ遺跡 遠野市佐比内鉄鉦山跡	(国)北上市・金ヶ崎町南部領伊達領境塚 (国)釜石市橋野高炉跡 (県)釜石市栗林銭座跡		
					(国)奥州市水沢区高野長英旧宅		